

羽ばたけ! TUT2023 報告書

3 系 3 年

* この報告書概要ページは、羽ばたけウェブサイトにて公開され、本学のパンフレットや説明会等に使用されることがあります。

参加プログラム名	シリコンバレー研修
研修期間	2024年2月26日～3月4日
研修先機関名・所在国	US-JAPAN FORUM/アメリカ合衆国
研修の概要 (研修テーマ、課題、目標・目的や主な研修活動内容、研修で達成したこと等を簡潔にまとめて書いて下さい)	<ul style="list-style-type: none">●研修テーマ 「グローバルプロ基礎コース」●目的 シリコンバレーという土地を実際に訪れ、自分の目で最先端の技術や環境、日本の違いを見ることで視野を広げる●研修活動内容 大学訪問(UCバークレー、スタンフォード) 企業訪問(Apple、Google、Intel) 歴史・文化(ゴールデンゲートブリッジ、ユニオンスクエア、コンピュータ歴史博物館、リンカンパーク、戦争記念オペラハウス、サンノゼ日本人町、サンノゼ日系アメリカ人博物館) プロフェッショナル講演会(起業家、駐在員、MBA、医者など)●研修で達成したいこと<ul style="list-style-type: none">・シリコンバレーを肌で感じ、様々な職業の方のお話を聴いて、自分の興味の方向性を知る・コネクションをつくる(研修で知り合えた方と名刺交換をする)
活動写真1枚 (修了証の写真でも可)	

羽ばたけ! TUT2023 報告書

研修内容

●参加の目的や動機

研修に参加する前まで、「ロボット」関連の会社に就職したいという漠然な固執した考えしか持っていませんでした。その理由として、私は現学校の情報・知能工学課程の3年次編入する以前、機械工学を5年間学んでいたからです。機械工学を学ぶ中で、1番興味を持ったのがロボットでした。しかし、興味があるものの専門的な知識も技術も乏しく、興味があるという思いだけが専攻し、前に進んでいませんでした。そんな中、今回の研修を見つけ、研修を通して、ロボット以外に興味のある分野を見つけるため視野を広げようと参加を決めました。

●研修内容

研修では、毎晩アメリカで活躍するプロフェッショナルな日本人の方々のお話を伺いました。起業家や医師、MBA、大学教授、校長など様々な業種の方々に来ていただき、その方々の学生時代の経験や現在の職業について貴重な洞察を得ることができました。質疑応答の際には、海外でのキャリア形成の動機やこれまでの挫折、将来への展望、興味の対象に対する姿勢などについて詳細に話を伺うことができました。さらに、昼間はスタンフォード大学やUCバークレー大学の見学を通じて、米国の名門大学のキャンパスや研究施設を視察し、アメリカの教育システムや研究環境に触れることができました。また、サンフランシスコの名所であるゴールデンゲートブリッジやユニオンスクエアの訪問、さらにはApple、Google、Intel、コンピュータ博物館などを見学することで、アメリカの歴史や文化、シリコンバレーの先端企業について学ぶことができました。



●研修の成果、研修で獲得したもの、当初設定した行動目標の達成度、問題点

研修に参加してみると、国際的に活躍する方々の興味への思いのレベルに圧倒され、お話を聞いていく中で、自分が医療や考古学にも興味があることに気づき、視野を広げることができました。もちろんロボットにも興味がありますが、それだけにとらわれる必要はなく、自分の興味のあることをとりあえずやってみる重要性を研修を通して学ぶことができました。

研修では、東北大学、筑波大学、岩手大学、岡山大学、豊橋技術科学大学、大阪大学の計6大学の

学生と、福岡にある会社の社長 1 人の合計 14 名が参加しており、工学、医療、法学、農業など普段は接することのない他大学や他学科の学生と交流する貴重な機会を得ることができました。さらに、海外で活躍する日本人の方々とも合計 20 人の方と名刺交換をすることができました。この経験を通じて、アメリカの土地を実際に踏みしめることで英語の重要性を再認識すると同時に、研修で得たつながりを作ることができました。

当初設定していた「視野を広げる」「コネクションをつくる」という目標は二つとも達成することができ、自分の興味の分野の方向性を知ること、今回の研修でお会いした方全員と名刺交換をすることができました。

●今後の目標、課題、当初設定した「研修後に実践する行動目標」の見直し

目標の再設定

- ・ グローバルな視野を持ちながら、異なる分野を融合させたプロジェクトに取り組む。
- ・ 国際的な活動や異文化への適応力を高めるため、海外での経験や留学を積極的に計画する。

課題の特定

- ・ 英語力の向上
- ・ 専門知識の習得

研修後に実践する行動目標の見直し

- ・ 英語の勉強
- ・ 専門分野の勉強

●その他感想など

当初、研修費が 30 万円という高額な金額に戸惑いを感じていましたが、実際に研修に参加してみると、その費用以上の価値が得られたことを実感しました。毎晩、国際的に活躍するプロフェッショナルの方々から貴重な話を聞いたり、サンフランシスコの観光やシリコンバレーの有名企業を訪れたりなど、充実した内容でした。これらの経験を通じて、研修費が将来につながる投資であることを確信しました。今後も、このような機会を逃さずに積極的に参加し、自己成長とキャリアの発展につなげていきたいと考えています。